

# 大船渡水産振興センター「復興板」

令和2年6月30日発行 第87号

## 1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

令和2年5月31日現在の管内県営漁港関係施設災害復旧工事の進捗率は、88%となっています。

	災害査定 (R1再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁 港	242	33,037,441	240	32,639,011	32,639,011	99	236
漁港海岸	11	33,784,333	11	29,581,689	26,189,642	78	9
漁 場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合 計	255	67,320,654	253	62,719,580	59,327,533	88	247

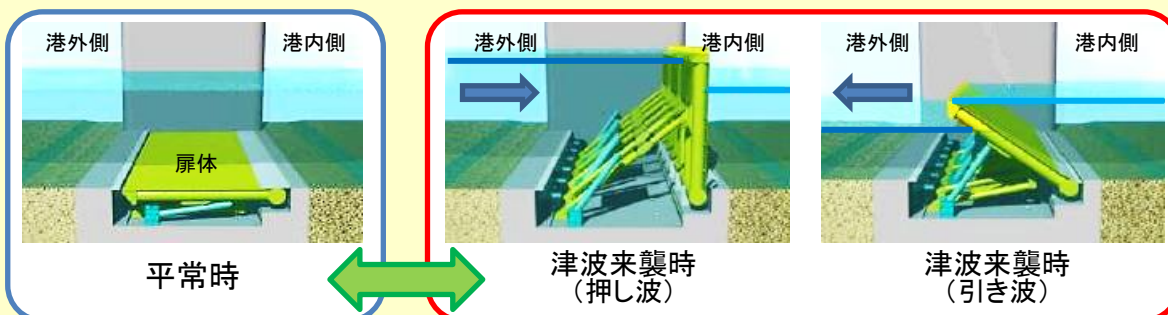


### さっちゃんNEWS part1

## <海底設置型フラップゲートの試運転が行われました！>

大船渡漁港海岸高潮対策工事を行っている細浦地区において、航路切り替えのために海底設置型フラップゲートの試運転が行われました。

普段は船の航路確保や景観面を配慮して、扉体が海中に係留されていますが、津波襲来時には係留フックが解除され、扉体の内部に貯めてある空気により無動力で浮上する仕組みになっています。浮上後は津波・高潮による潮位上昇に伴う水位差を利用して、所定の角度まで無動力で起立し、港内側の水位を保持します。



★★★\_スマイル130 (いちさんまる) プロジェクトについて\_★★★  
 「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔(県外、世界に)届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の内情を盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組みです。

## 2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況

### (1) 共同利用施設等の整備状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。  
令和2年度に陸前高田市管内で漁船上架施設1件の整備が予定されています。

### (2) 大船渡市魚市場の水揚げ状況（令和2年1月1日から5月末累計）

令和2年		令和元年		震災前 (H20~H22の平均)		前年比 (R2/R1)		震災前(H20~ H22の平均)との 対比	
数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
7,744	792,622	13,052	1,054,583	10,259	852,262	59	75	75	93

出典：いわて大漁ナビ

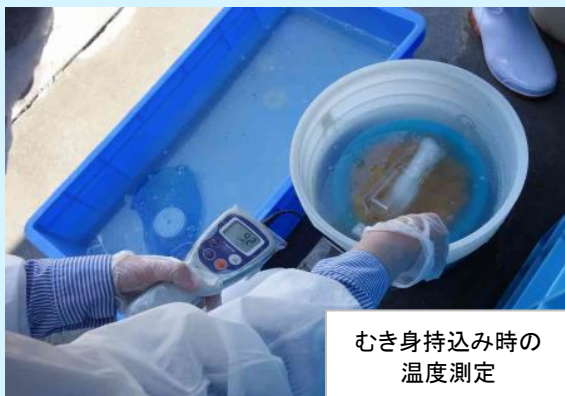
令和2年1月から5月までの大船渡市魚市場の水揚げ量は7,744トンで、前年度の59%、震災前の75%でした。主な水揚げ魚種は、マイワシ(4,223トン、2億7千5百万円)、サバ類(2,071トン、2億1千2百万円)、イサダ(605トン、6千百万円)などでした。なお、前年度より水揚げ量が減少した理由は、サバ類とイサダがそれぞれ前年比の48%、11%しか漁獲されなかったことに影響されています。



## さっちゃんNEWS part2

### <ウニの衛生検査を行っています！>

6月になって気仙地区のウニ漁が解禁されました！ウニは早朝（4時半頃～）に獲りに行き、作業小屋に持ち帰って、1つ1つ手作業でむいていきます。ウニの衛生検査は作業小屋や集荷場にお邪魔して、「服装」、「手洗い」、「飲食喫煙」、「器具洗浄」、「使用水」、「低温管理」、「装置保守管理」の7項目について調査していきます。新鮮で安全なウニを消費者に届けるためにも、「使用水」は殺菌海水にし、「低温管理」として10℃以下になるよう漁協、漁家ともに努力しています。ウニは漁協や道の駅等で販売しておりますので、ぜひお召し上がりください！



むき身持込み時の  
温度測定



集荷場での  
洗浄・選別作業



「さけの子さっちゃん」は、  
大船渡水産振興センターの  
PRキャラクターです！



『復興板』に関するお問い合わせ先  
沿岸広域振興局水産部  
大船渡水産振興センター〔担当 玉山〕  
岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4  
階